

フェンリル株式会社 新卒採用課題

制作者

電気通信大学大学院 緑川裕己

アプリ名

ローカルグルメ

対応OSおよびブラウザ

以下OS、ブラウザで動作確認済み

- Windows 10
- Google Chrome
- Microsoft Edge

ブラウザで動作するウェブアプリケーションのため大概のOS・ブラウザで動作すると考えられますが、調べ方が分かりませんでした。

開発言語・環境

- Windows 10 + WSL2 (Ubuntu 20.04.6 LTS)
- Docker
- Python 3.10.12
- Node v20.11.1

開発期間

- 10時間程度

機能概要

店舗検索機能

- 位置情報を取得し、現在地付近の飲食店を検索する。検索半径を指定することができる。

一覧表示機能

- 検索結果の店舗を一覧表示できる。店舗名、営業時間、アクセス情報をまとめて閲覧できる。右下の「絞」というボタンを押してリストを開くことで、飲食店のカテゴリごとに店を可視化・不可視化できる。

詳細表示機能

- 一覧表示機能から遷移することで、各店舗の詳細情報を閲覧できる。住所等の情報を含む。

フレームワーク

- FastAPI 0.109.2
- React 18.2.0

テーブル定義

- データベースは使用しませんでした

コンセプト

- 情報源であるホットペッパーグルメとの差別化として、現在地付近の飲食店を簡単に検索すること特化した飲食店検索アプリ

こだわったポイント

- APIには検索条件がたくさんあるが、お昼時に今日食べるものを探すイメージでできる限り操作を少なく飲食店を検索できるようにした。
- 一覧画面ではカテゴリごとに店を可視化・不可視化できる機能を実装した。近隣にどんな店があるのか確認する機能も兼ねられるように、カテゴリごとの店舗数が多い順に選択肢を並べた。ページングを実装する過程で現在のページしか対象にとれなくなってしまったので、ここは改善すべき。具体的には、ページを遷移する前から裏で非同期に店舗情報を取得することで、全体に対する操作を行えるようにしたい。
- サーバーでは何も情報を保管しないものの、一覧や詳細画面は必要な情報をクエリパラメータとして保持することで他人との共有をしやすくした。

デザイン面でこだわったポイント

- 時間の制約であまりこだわらなかった面も多かったが、情報を最小限にしてより気軽につかえるようにすること、色合いを食欲を増進する暖色にするところをこだわった。

アドバイスしてほしいポイント

- デザイン全般
- 店舗の表示・非表示切り替え機能の良い実装について

自己評価

良かった点

- 要求された機能は一通り実装できた。
- 最初に決めたコンセプトに沿うことができた。

悪かった点

- オリジナリティとして入れた機能が完成しきらず中途半端になってしまった。
- 表示情報についてあまり検討することができなかった。とくに詳細画面の情報量が一覧に比べ少ないのが問題だった。具体的にはより詳しい店の説明や、外部APIを活用した地図の表示などが必要だと思った。